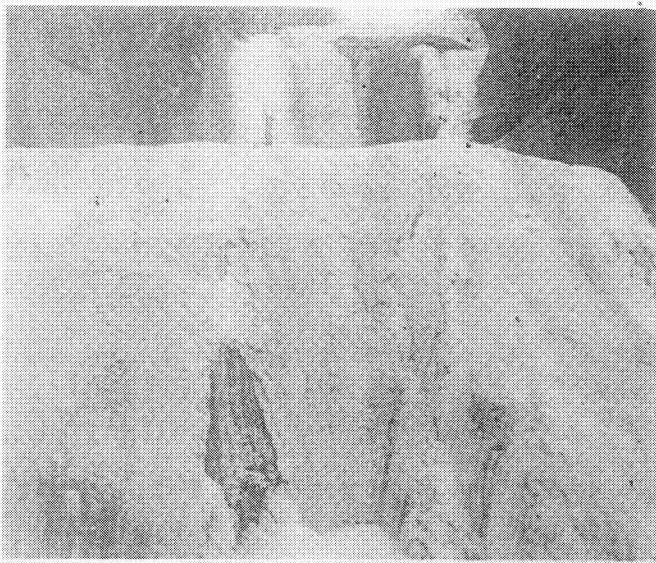


町や国・県、東電に ハッキリものが言える 議員が必要ではないでしょうか

日頃のご支援・ご協力ありがとうございます。

議会におくりだしていただいてから、今年で4年目をむかえました。東日本大震災は大子町にも大きな被害をおよぼし、今も深刻な影をおとしています。放射能被害と風評被害はお茶をはじめとした農産物の出荷停止を余儀なくされ、観光客も大幅に減少しました。

こんなときこそ国・県、東電にハッキリものが言える議員が必要ではないでしょうか。



安全・安心のまち、
少子・高齢化対策など
みなさんの願いは切実
です。

若者がいきいきと働
き学ぶ大子町、お年寄
りがニコニコと暮らせ
る大子町にするため力
をつくします。みなさ
んの提案ご意見をおよ
せ下さい。

大子タイムリー

日本共産党の見解を紹介します。

2012年2月号外 発行/日本共産党大子町委員会 大子町中郷2366
連絡先 TEL・FAX 0295 (77) 0352



放射線量測定器をもって東奔西走

独自に測定器を購入してお知らせしたところ「うちの放射線は大丈夫か」「畑・田んぼをはかってくれ」と要望が殺到しました。町当局にも測定地の拡大・公表を求めました。
(ご一報いただければ測定にうかがいます。電話 77-0352 佐藤まで)

大子町議会議員

佐藤 正弘

日本共産党

57歳

プロフィール

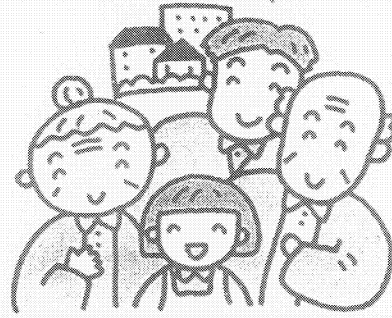
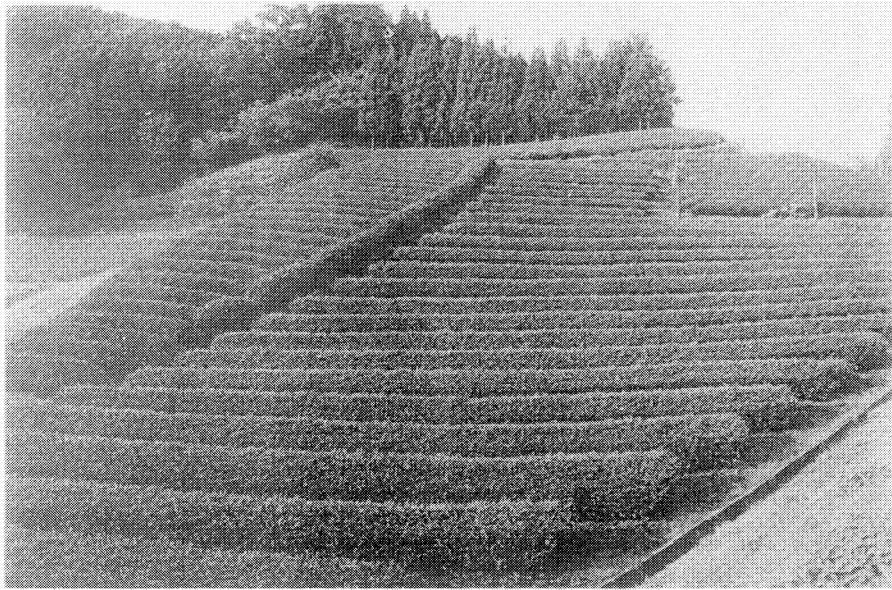
1954年(昭和29年)4月1日 中郷に生れる。
大子一高卒業、森山探梁入社、神奈川労連事務
局次長、2000年大子に帰郷。

◇現在 議会広報委員会副委員長
議会運営委員
総務常任委員会委員長

◇趣味 映画鑑賞
読書
自然観察

厚い人情とゆたかな自然

ふると さと 大子町のためにがんばります

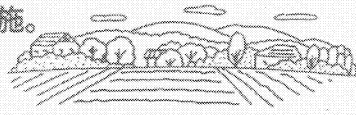


3つの役割はたします

- 「町民こそ主人公」を貫き、町政のムダ使いをチェックします。
- 困りごと相談や地域に役立つために力いっぱい働きます。
- みんなの願いをよく聞き、議会でしっかり発言します。

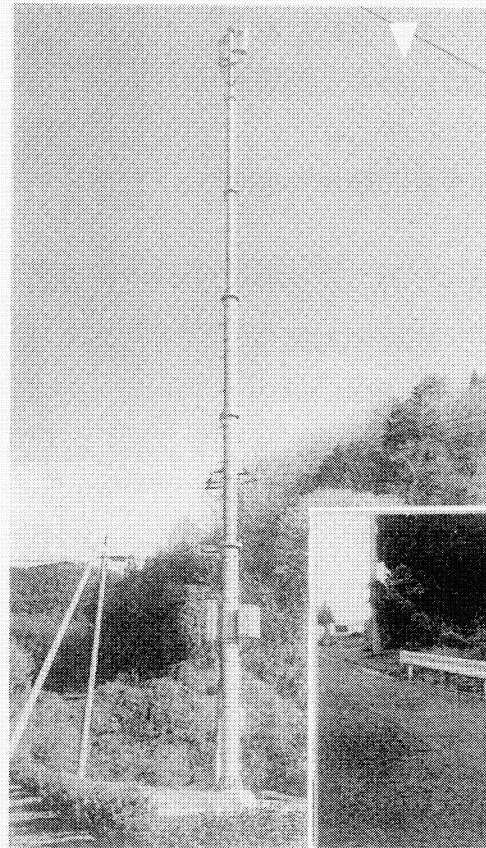
実現めざします

- 放射能測定と除染を強化し、子どもと地域をまもります。
- 農業・商業・観光業被害の全面補償をもとめます。
- 国保税、介護保険料の値上げに反対します。
- 高齢者の医療費負担の軽減をもとめます。
- 小学校ごとの放課後子ども教室の実施。
- 防災無線の設置をもとめます。
- 住宅リフォーム助成制度の実現。

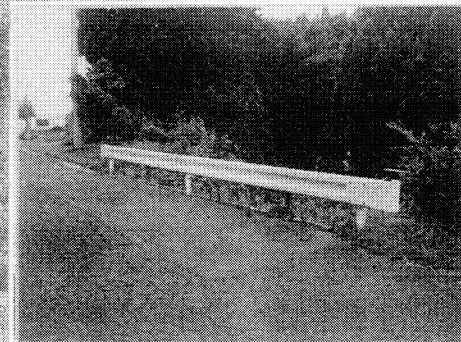


この四年間、議会ごとに一般質問や発言をかかさずおこない、議会などの様子を知らせる「大子タイムリー」を発行してきました。公約で掲げた、中学校までの医療費の無料化の実現、小学校ごとの学童保育の整備、若者向けの住宅の増設などみなさんの声で前進をさせることができました。また、生活道路の保守・整備、学校図書の実装、携帯電話の通信網の整備、防犯灯の設置など身近な要求や要望をとりあげ実現のため力を尽くしました。

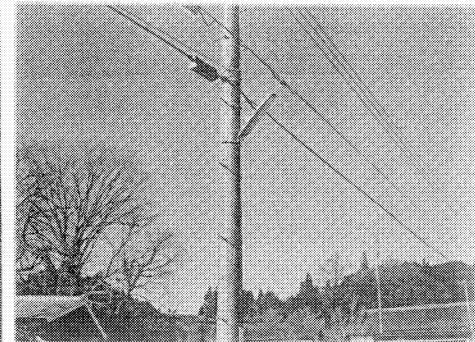
中学校までの医療費無料化の実現



携帯アンテナ



生活道路の整備



防犯灯

日本共産党は消費税増税反対・TPP参加反対、原発なくし自然エネルギーへの転換を求めます。

※アンケートにご協力ありがとうございました